

テーマ26 援助のあり方

対象者 関連教科・単元

小6社 下-3世界の中の日本-2世界の未来と日本の役割-現地に基づいた支援
中公民 1-現代社会の特色と私たち-1グローバル化
中公民 5地球社会と私たち-3れからの地球社会と日本-2日本の外交の現状と課題

SDGs



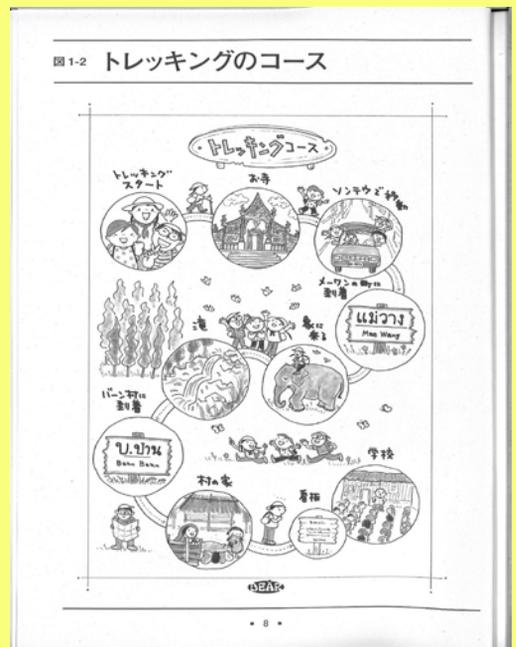
パートナーシップで目標を達成しよう

学習のねらい

援助のあり方について学ぶ

学習概要

- 導入(10分) ・ものやお金を贈る援助について考える
・援助が現地に与える影響について考える
・相手の村の人々の意見を聞くことの必要性に気づく
・よりよい支援をするためにはどうすればいいのかを考える
- 展開(30分) DEAR(開発教育協会)の教材を用い、グループワークを行う。
- まとめ(5分) 感想アンケート
参考資料:「援助」する前に考えよう
～参加型開発とPLAがわかる本
案・原作:田中治彦
■発行:開発教育協会(2014)



講座時間

45分(相談に応じて調整できます)

準備物及び経費

プロジェクター使用(PC不要)／無料

担当者

吉川貴士(機械工学科)